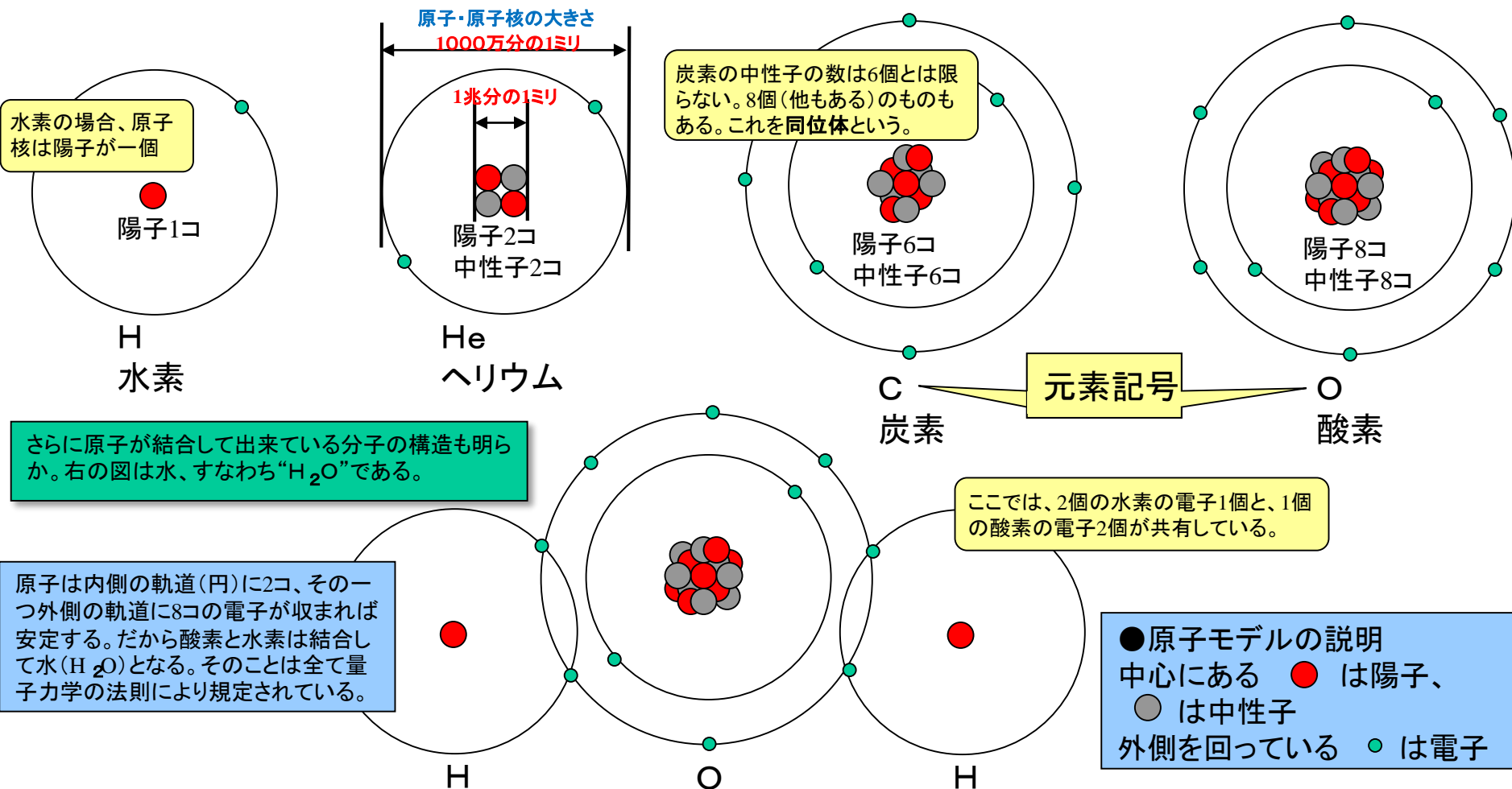


# 原子の構造

すべての物質は原子から出来ている。

原子は、中心にある原子核とその周りにある電子から出来ており、さらに原子核は陽子と中性子から出来ている。原子の(化学的)性質は、原子核の周りの電子の数によって決まる。電子の数は中心の陽子の数で決まる。従って原子の種類(元素)は、陽子の数の違いによる。即ち、世界はたった3種類の素粒子(電子、陽子、中性子)によって作られている。



ただし、最近の研究により、陽子、中性子はより小さな粒子クォークにより構成されていることが明らかになっている。現在物質を構成している素粒子(物質の最小要素)として、クォークおよび電子などの小さな粒子(レプトン)などがあることが分かっている。